

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 6 月 19 日(2024.6.19)

【公開番号】特開 2024-45545(P2024-45545A)
【公開日】令和 6 年 4 月 2 日(2024.4.2)
【年通号数】公開公報(特許)2024-060
【出願番号】特願 2024-20737(P2024-20737)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 C

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 2 B

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 6 月 11 日(2024.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

所定条件が成立した場合に、遊技者に特典を付与可能な遊技機において、
該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示
手段と、

前記遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示
を所定期間行わせる確認用表示手段と、

30

前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記
憶手段と、

前記遊技機に電源が投入された後に、前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初
期化手段と、

前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに
前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも特定期間通常と
は異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、

所定の遊技価値の付与に関する確率に対応する設定値を設定可能とするための設定用手段
と、

前記設定用手段が設けられた制御手段と、

40

少なくとも、前記設定用手段を覆うカバー手段と、を備え、

前記カバー手段は、

前記設定用手段に対向する対向部と、

前記対向部から前記設定用手段側に向かって立設された立設部と、を備えている
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 0 0 0 2 】

従来より、所定条件が成立することにより、該所定条件に応じた遊技価値が遊技者に付与される遊技機がある。（例えば、特許文献 1）。

【 手続補正 3 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 3 】

【特許文献 1】特開 2 0 0 3 - 3 4 0 0 4 6 号公報

10

【 手続補正 4 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 4 】

さて、不正行為者の中には、所定条件を成立しにくくしたり、逆に所定条件が成立しやすくなるように誘導したりするものがある。しかしながら、このような不正行為を発見する対応が不十分であった。

【 手続補正 5 】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、上記事情に鑑みてなされたものであり、不正行為の発見を好適に行うことが可能な遊技機を提供することを目的とする。

【 手続補正 6 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 6 】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、所定条件が成立した場合に、遊技者に特典を付与可能な遊技機において、該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、前記遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を所定期間行わせる確認用表示手段と、前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、前記遊技機に電源が投入された後に、前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも特定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、所定の遊技価値の付与に関する確率に対応する設定値を設定可能とするための設定用手段と、前記設定用手段が設けられた制御手段と、少なくとも、前記設定用手段を覆うカバー手段と、を備え、前記カバー手段は、前記設定用手段に対向する対向部と、前記対向部から前記設定用手段側に向かって立設された立設部と、を備えている。

40

【 手続補正 7 】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

請求項 1 記載の遊技機によれば、所定条件が成立した場合に、遊技者に特典を付与可能な遊技機において、該遊技機において実行された遊技の性能を示す遊技性能情報を表示する遊技性能情報表示手段と、前記遊技性能情報表示手段において正常な表示が可能か否かを確認するための確認用表示を所定期間行わせる確認用表示手段と、前記遊技性能情報表示手段により表示される前記遊技性能情報に関する情報を記憶する記憶手段と、前記遊技機に電源が投入された後に、前記記憶手段に記憶された前記情報を初期化する初期化手段と、前記初期化手段により前記記憶手段に記憶された前記情報が初期化された場合に、新たに前記記憶手段に記憶された情報に基づく前記遊技性能情報を、少なくとも特定期間通常とは異なる態様で前記遊技性能情報表示手段に表示させる初期化後表示手段と、所定の遊技価値の付与に関する確率に対応する設定値を設定可能とするための設定用手段と、前記設定用手段が設けられた制御手段と、少なくとも、前記設定用手段を覆うカバー手段と、を備え、前記カバー手段は、前記設定用手段に対向する対向部と、前記対向部から前記設定用手段側に向かって立設された立設部と、を備えている。これにより、不正行為の発見を好適に行うことができる、という効果がある。

10

20

30

40

50